



Solutions to network infrastructure
and
cyber security issues

Workscommunications,co,ltd.

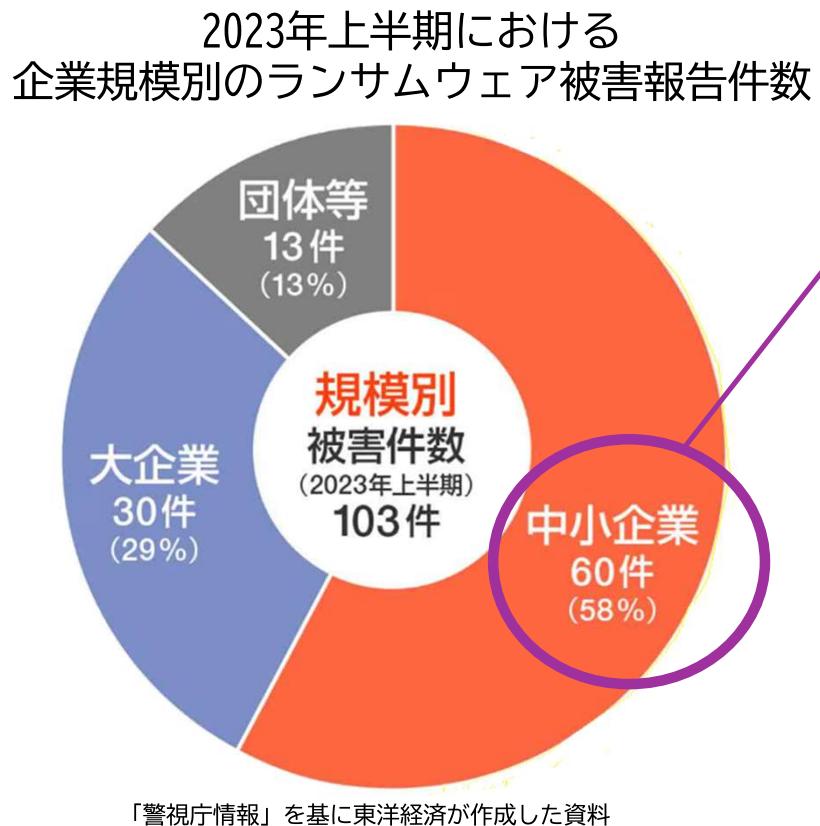
サイバーセキュリティ対策
ソリューション

<過去被害と対策の重要性>

2025年5月15日
ワークスコミュニケーションズ株式会社

1. セキュリティ強化が必要な理由

– 1) 中小企業は大手企業に比べセキュリティ被害件数が多い



■ 被害があった中小企業の経営者がセキュリティ強化対策をしなかった訳

- 1) 必要性を感じていなかった ・・・・・・ 40.5%
 - ・F/Wやウィルスセキュリティソフトが入っているので安心
 - ・サイバー攻撃にあっても取られる情報はないと思っていた
 - ・まさかサイバー攻撃にあうとは思ってもみなかつた
- 2) 費用対効果が見えなかった ・・・・・・ 24.9%
- 3) コストがかかりすぎる ・・・・・・ 22.0%
 - ・わからないものにお金をかけられない
 - ・GoogleやMicrosoft365に入っており、そこにセキュリティがかかるので最低限しかコストをかけたくない
- 4) 導入後の手間がかかる ・・・・・・ 06.5%
 - ・新しくセキュリティ強化すると余分な仕事が増える
- 5) その他 ・・・・・・ 06.1%

情報処理推進機構の「2021年度 中小企業における情報セキュリティ対策に関する実態調査」報告書から引用

1. セキュリティ強化が必要な理由

– 2) 大手企業に比べサイバー攻撃を仕掛けられやすい中小企業の現状

企業規模	セキュリティ対策状況
大手企業	高額予算で高性能なセキュリティシステムを導入している
中小企業	大手企業のような高性能セキュリティシステムの導入はできないため、セキュリティホールが沢山ある脆弱なセキュリティであるため、比較的簡単に侵入することができる。また、未知のマルウェアにも対応できないため、感染もさせやすい。

サイバー攻撃側	サプライチェーン攻撃	対策
外部攻撃側 (国家・犯罪組織・ハクティビスト・個人)	国の機密情報や個人情報、大手企業の機密情報を盗むために取引関係のある脆弱なセキュリティの中小企業を踏み台にして攻撃し、不正アクセスを行う機密・個人情報を漏洩させ、ID/Pass、アクセス権などから国や大手企業に入り込む。	サンドボックスなどのプログラムを実行させ、正常以外の動きをすべてブロック
内部攻撃側	社内LAN側からサーバ・システムなどにウィルスを仕込み感染させる。転売目的に社内情報の抜き取りなどを行う。	サンドボックス機能のあるエンドポイントを使用し、PCのインターフェースにセキュリティをかけデータ抜き取りを防止する。

1. セキュリティ強化が必要な理由

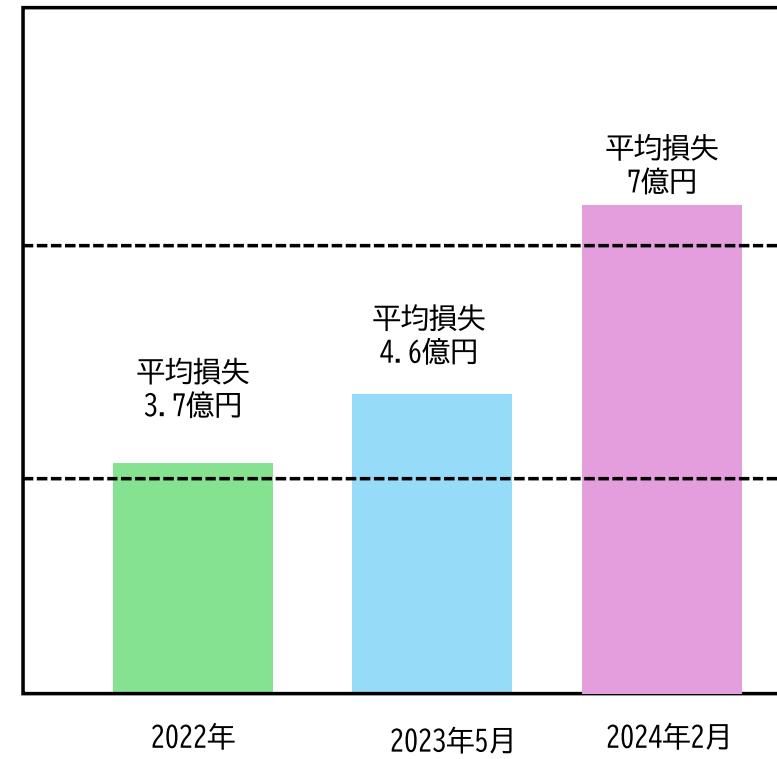
– 3) お取引先の被害は甚大！ 中小企業が踏み台にされる事例は後を絶ちません！

サイバー攻撃に あった取引会社	取引会社を踏み台にし サプライチェーン攻撃にあった 大手企業・機関・病院など	実例被害内容
イセトー (業務委託先)	公文（クモン）教育研究会	イセトーがランサムウェアの攻撃を受けたことにより、会員の住所、電話番号、iKUMONサイトの認証コード・セキュリティコードの情報が盗まれ、会員対象者数：724,998名や過去合格したテスト対象者数：71,446名など漏洩
小島プレス工業	トヨタ自動車	小島プレスがサイバー攻撃を受け、サーバ及びシステムのデータを暗号化させ、すべてが停止したことでトヨタ自動車も国内14工場がすべて停止となり、13,000台の製造損失を負った。また、日野自動車やダイハツも工場停止となった。 約400億以上の損害と推測されている（損失の公表されていない）
給食センター	大阪急性期・総合医療センター	VPN装置の脆弱性（CVE-2018-13379）を悪用し給食事業者内データセンター（給食センター）に侵入。ID・パスワードが脆弱だったため病院のサーバー認証情報を窃取 養給食管理サーバーと他のサーバーのID・パスワードが共通だったため、病院内の各サーバーへ侵入。 ウイルスソフトをアンインストールし、ランサムウェアをインストール。電子カルテシステムが完全に復旧するまで2ヶ月強。 被害額は、調査・復旧費用で数億円以上、診療制限などの逸失利益は数十億円以上にのぼる。

1. セキュリティ強化が必要な理由

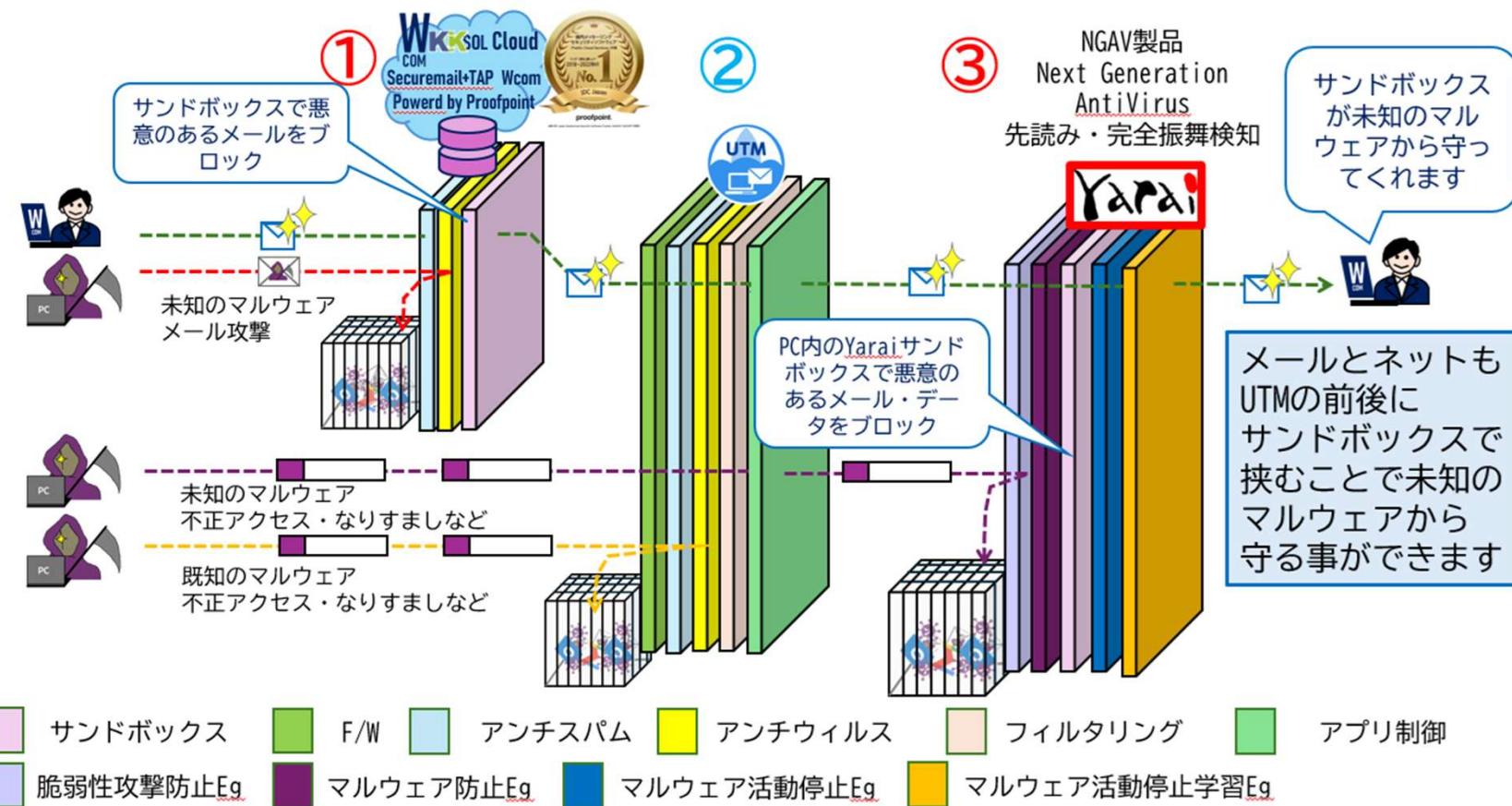
- 4) 大手企業に感染させた場合の損失は数億から数百億

平均
7
億円



2. 自社を守り取引先に迷惑をかけないセキュリティ対策

1つのセキュリティ対策で守れるサービスはこの世にない！ 守るために『多層防御』で『多重防御』



3. 最後に



最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。

何かご不明な点がございましたら、何時でもご相談ください。

是非、ご検討のほど、お願ひいたします。



ワークスコミュニケーションズ株式会社
URL : <https://www.workscomsendai.com>



お問合せメール
info@workscomsendai.com

Workscommunications,co,ltd.

©Workscommunications